柳を研究し、近く決定をふる段 | ブルトーザーの設置領助など、

調査団は帰原後中央で対策器 | 引下げ、地域給の引上げ、除■ 中央で補助要綱を研究

とうした確常による被害を続

るので、なるべく浅水にし

て南の姚耀煌を聞ららと

括の金融にわたって表大な掛響 保健衛生などわれわれの日常生 かぎっているわけではない。

しかし、幽鬱に厳耕血だけに

問題は永久対策

回の はない ではれから五代来のひちせんばいこうとをを通っている。それ はなくるまでの話に末期の管理を起来にすると類々の姿質を起く、 震励を育った今までの母男が水の心になる。それ でしれがら五代来でしまった。

機関の杜巻、咖価の値上す、

●庶代過海を励行して稲無病の発生を防除すること。 特に次の点に在意することが大切である。 でこれから田杭までの南代末期に支ける管理にあたっては

の本肥は極力少な目に施すると、特に登録の所配にあたっ の伸びすぎた曲は障害を起し易いから、健長しないうちに

移植するよう心がける

母深種は絶対談もつ、出来るだけ浅種えにすること。

なかなか見てやる眼がなくなり 来ました。可愛い子供たちでも、

がいくぶん小さくても早く移植することである。

●本田の代かきは多少手抜きしても早頼えずること。又苦

たいきたい

◎無沿地方は東代米期になる

と比較的温度が高くなり、 一日でも一寸近く苗が伸び

苗代管理の末期と

すること。本肥を多く施す ては多過ぎないように注意

出来ません。

子供をあずかってくれる所が

とと心配したがら出地へ出てい

ころへ行っていないだろうかな

て下京

元気で遅んでいるか、危いと

るのでは、とても仕事はうまく

発生し起くなる。 と軟張徒長となり病見者が

田植の重点

家屋の被害、燃料の消耗、交

かる。雪香運的な老して恒久的

の前取作鎌の時、苗代に水を張って深水にすると苗がいち じるしく信息する。この苗取時における軟弱徒技は実外

のもし出植が遅くなった場合は、株数を増して密値にする

長させようとする傾向があるが、本年のような場合は特 とと。田稲が遅れると、とかく肥料を多く加して早く成

季節保管所をつくりましょう。

こんな時、忙しいときだけの

もが思っていることでしょう。 あったら――と、農家の人は能

それでよいのです。 棚駅全も賃一廃車したときには五日以内に申

居出の場合は 五月二十日

特に国際すること

(1)

変付稿率の引上け、所得税率の

本年の田槌に当っては、次の点に住意して作薬を進めてい

することが肝臓である

らないので、田植が遅れても本肥は普通に施すよう函数 に軟弱徒長をさけて、病虫唇の発生を防除しなければな

行う部分だけ水を張るように心がけることである。 取りをするような場合には、手味等で仕切って 苗取りを 軽く考えられている傾向がある。 一枚の田の半分だけ苗

一段階の値久対策として、地方

そこで表語対策励機会では第

年月15日発行 1部5四 十日町市役所発行 工以12 7 0 1

43.49 E 女 22.798 22.798

の人口 20-700

今年は消費が例年より一カ月も遅れるという雪階でも珍らし | もたれている。 今後もより强く運動は持続

が、膝林竹、大麻竹各連移当局を将回して整備の象情は整に来一に整巻ではまだまだ空に以上も一目下院係名物に抗衛中である。 五日と十二日の二回にわたって参議院と被議院の機林次産委員 して地元の係機関により中央に対し整備を行ったところ、四月 一月県会の繊維対策の決議がロ火となり、指命的観念を打破 映画に納める 豪雪をニュース 一方「智己ュース」際観で

して現代組数を行ったととは、その例をみないところだといわ。その時がやがて水唇をおとして 今回のように、両院議員がそろって、しかも関係当局と同志。スプで前作りしている風景や、 するなど、世齢もようやく質響 どをカメラにおさめ全国に紹介 道路や蚌地を流している情景な ある雪のなかで「ビニールハウ は喪日本が田植をしている時期一るので、これが緩和力について ならない。

の大きさを認識しつゝあるとい てんてこま

帰ったら何とか対策をたてると確約して帰京、今回表質整作物

れていた。国でも奏着対策を其似に将えている証左であろう。

一行は当地の最適ぶりを見てただ驚きのほかはないと同情し

われている。 成果は消雷促進

一郎初助金の中間がかない、豪勢 されるものであって、補助に当 展作物対策国庫補助となった。 との経験は新潟県だけに出支 今回の運動により農林省に開 の補助 九月二十六日から始めました。 ない状態です。 ので、容易に整理ができ」に全力を注いでいます。 例年より雲清えが一ヵ月も遅い した、コミ集め、し尿くみ取を一貫、焼却量は二子貫で、五月八

鎖城と協力して強力を進動をす

本和市ではさきに蘇鶴対策協

働きかけを行って来た。 変付税の増額をはかるよう、強

各種の対策について関係方面に 短期はこれを概念に特別地方

原薬飼養対策や土木事業対策が

「容制規に重点をおいた関係上

今までの対策は緊急対策とし

ているので前途に限るい希望が一ちである。

**夕と四人の人夫で作薬をしてい | 回しています。** 

現在ゴミ集めは一台のトラッ一るだけ今月中には回りたいと計

中条、下条、言田地区も出来

力に中央へ働きかけると貢明し一っては秩経払いの形式になるよ

家の実情に適していない点があ 助の条件が凝棄物帯の繁細な難 ▽□唇防止指揮及び試験研究療 マ健苗育成のための保温抗変的 ▽消費促進機散費 (共同土取場 金融学の一分子方円の見込 >市町村有、病害東防除機具 >水稲水口被害防止(ビニール **学编辑代域** 代(運動) **兼用粉力費)** 股軍、田畑海原連門代除 しかしながらどの補助金の様 実情にあわない 補助対象の内容 (二百万円の見込) 二を 三分の 芸分の 三分の

一種質対策は雪とともに消えては

を促進するために、今後ともよ一つとめでもある。

**委督地帯の歴景。文化の発展 が異望されている。 又当事者の** り強く運動は特続してゆくこと |発行を始め五月六日掲任の券の 発行高は七百三十石を超えまし し尿処理も四月三十月に夢の

冬の間皆様に迷惑をかけていま」ますが、1月に集める量は四千 「ゴミ」と『し尿」處理 9 るようにしています。 鰺 石で | 旦三十石です。 ころ汲取録を制限して数多く回 皆様から充分機足の恋くよう

一お願いいたします。 |迷惑をおかけいたしますが、な が急ます。それまでしばらく面 今月末には吸上式し尿処理車 (保候衛生課)

却場に横まれており、この処理日現在で約十二日分のゴミが焼

の び ゆ <

年一月から部落 ] 丸となって、 務の永年の飲顔だったが、三十 適るようにしたいというのが部 通らない道路であった。これを 改修して、せめてリヤカーでも 接の名は山まで約六キロメート すれにもまだってない。 咽を運ぶことができない遺跡が 古田の中手中平部落では、隣

à 7=

文字通り風雪をいとわず工事を やく中平まで竣工をみるにいた 進め、二カ年かかって昨秋よう 拡げられ、大型トラックでも楽 **大通る立派な道路になった。** 大〇村が中四一五メートル った。これによって改良延長一、

家屋の申告は 家屋を新築、増築、改築した

た。現在の作業能力はオート三一所有者から法務局(登配所) な汲取も出來宗せんが、今のと | 役所経田でする事もできます) ないととになっております(市 一その旨の申告をしなければなら 時は成功の日から一世月以内に に家屋白鴨に登録されることに

とさら様の御理解と御協力を | 局、市役所財務課地籍家屋係、 一古に相談して手続をして下さい

道

#株式会社が四千二百二十五万 | よりろ連絡がありますからお忘

但し三坪米満の増改築はその

れなくうけて下さい。

つけるようにしましょう。

札結果

人の肩と牛馬によらなければ,告しなければならないのです。

すが、皆様の御協力を治臓いし と無税の公子を図るようにしま り無機館(かんさつ)車の一掃 なお財務課では技打調査によ

んなが庫に標識(かんさつ)を 腰稿の公母というととから、み しととなった。 知事の 月下旬頃から本工事に巻手する 六百九十四万円で落れした。今 四月二十日に入れ日子数を所が **県政報告会** 

(水道)

市連合 婦人会

さん

り建保着工産を出していただき 酸目睛の必要がなく、そのかわ 条、吉田地区にあっては建築館 必要がありません。それから下

高築確認申請者に派付する設

会長に小川

水道工事入

(比約課) 記により開かれます。当日は多 北村知事の県政報告会が、左

路

電気関係とポンプについては

◎金銭 十日町小学校上の屋内 ◎日時 五月1十日(水曜日 数含くに来て下さい。 運動場 午後七時

(推動計)

闹

村山シゲ(川治)

ないのです。

建築機能用能をしなければなら 変更などする場合は、市内会議 規模の修繕、模様等、及は用金 **啓殊建築物の新築、増収築、大** よらなければならないのです。 以上はそれぞれ産業士の設計に 宮田、下条にあっては翌三五坪 六億地区にあっては三十坪以上 計図書に十日町、中冬、川冷、

即言を理念療法漢(十日町)会長(川ェツ(中条)

エーションに映画なるで歌会。 山指導主事の機関がありレクリ 子裏等について建設した。

尚、次に掲げるような規模の

腰帯が済んだ後、県教育庁丸

度次算、 新年度 会開き、旧 大る五月三日総

新化気は次のとおり、

池、配管製併工事の入札は四月 二十日に行われ、久保田水道工 本年行われる水道工事の貯水

商工だより

なるわけですから、まだ中告を この申告によって初めて正式

い。くわしいことは、質難表 してない方は草婆角告して下さ あるいは最初の土地家屋調査

HINDER 工業設備資金 県では本年度から | 三、期間―五ヵ年、年次復建

HILLERINE

歴授の徴税や管は、一年分をま

とで、その用途、紙する部分の 問住宅、警管舎、歯動車を除な

ととしの市町方民境と固定費

ついて 徴税令書に

場、公衆浴場、旅館、下間、共 ●病院、診療所、映画館、集会

丁孫へお願いあわせ下さい。 一、傾付の対象 わしい点については、経済顕著 りでありますが、く

受けて下さい 予防注射を

13 E 相

> 好を超えるもの。 上のもの、又は延べ面積が六十 の木造以外の産の物で、一階以

以上版に変えいたときし

伝統機は予防機種のれい行と

その大坂は次のとお | 六、申請期日=六月三日まで。 資金の貸付けをする一五、償還一第二年度以降九月末 中小丁聚段闸近代化 | 四、利丁一年利四分八里。

ままで通りです。 下さい。納期はどちらの税もい は六月に)くばります。最後の とめて(固貨税は四月、市民税

ことになりました。

Ħ

納期が終るまで大切に保管して一の、又は経べ面積が音五十坪を

超えるもの

の木造建築物で三階 以上のも 延べ面積が三千坪を超えるもの

|①県内に工場、事業場をもって| 経歴を育し、将来引続き営業 の機械近代化。 を掌もうとする組合又は個人一油断は禁物です。いつまた発生 いる製造業者で、三年以上の 一りうます、たゆます、病原と戦 するかわからないのです。やは ることができました。けれども いホウソウや膨チフスもなくす 公衆衛生の改善によって、恐し

> なければならないか 築金はどんな手続きをし

> > います

で相談にこられるのがよいと思 直接最常の確認士又は建築業へ 関係することがありますので、 たが、 建築関係は他の法語にも

「問」家を強てるには確

て、十旦町、中条、川冷、六面 「答」。建築物の建築にあたっ

が病気療養のため帰宅し

「間」 長年出稼中の次男

10万00年100万0米 あって、会社女は個人の場合 機械人替費の三分の二以内で の資本金一手が円以下のとと

定貨重視を約入していること 実施いたします。日程は嘱託員しならないのです。 接機形を川倉地区に、それら 一腸バラ子防注射を中条地区、ツ |月は豪桑種種を吉田と下条地区||するものでなければならないの ベルクリン注射とレントゲン間

に提出して確認をうけなければ たて「建築確認申請し」を知事 で、法規に適合するよう計画を 前に、計画が確認を改法に遂合 地区にあっては上事に整手する

費は変給されません。 岩は、その影響についての医療 ようか

「答」 縦巻の目的で転入した

医療費が支給されるでし ましたが、市の国係より

二、既付金額 の前年度の所得税、事業税、固 関係の対象を | 一日日本 | わねばならないのです。

いよいよ忙しい時期がやって、えることになっています。

季節保育所に

補

助

市役所の衛生様では、との五

育年の人たちと協力してつくっ などめんどうなことはありませ んから、各地域の婦人会や女子 保証を納引についても、資格 程言場会員の万円以上へ0

所の開設を期待しています。 露消えと共に、 自転車並にリ 市では、各地区便に二、三方 車に鑑札を の発見で 関

所の社会役批単務所へ届ければ、ヤカーなどを売買し、もしくは 季節保育所をつくるには、市役 す。 御承知のように自転車やリ | できましたが、 時々探喩(かん 一ヤカーなどの往来も激しくなっ さつ)の ないもの をみかけま 今月 の納税 自転車荷車税金期

う願います。

消費 者 (米飯提 供業者を含)

店(米屋)の登録先を変更した の通りきまりましたから、小売 む)の登録変質雇出期日が左記 い方は延日までに居出されるよ 1、「天月1日」 および [十二 月一日」から登録変更になる 団艦を終 参の上お 届け下さ

物機した。

米穀消費者の 登錄變更

一、石の期日人外は変更で含ま 三、届出の際は区域になってい および十一月二十日です せんから、類目について関連 る「本庁、各出張所」際口へ いのないよう特に注意して下

一であり天々常任委員会の継続書 | 修、道路の拡張、学校の改築 殿、陳僧五件の内容は削落の改 その他市民から提出された精



に三十一年度温加予度等七件を 請負契約並 永道王 金の狀況 磁会磁带

第二回市

▽四月二十 五日開催

とけて来たことは、六年的に亡。年一月、母の郷里に峨崖した。

くなった父もきっと誓んでくれ一村はどこに戦争があるかと思え

をとりあって土地の胴根をなし

私は戦争が激しくなった1十

λĘ

今日まで、母や弟妹たちと手

しまる。

そとで春の大掃除には次のと

健康な明るい繁殖にしましょう とに往敷して、サッパリとした

とめる。

ミの死体と巣の発見除去につ 下さい。

剤及び器具を用いてネズミの |

壁、天井、奇色、納屋、側所って下さい。

を効果的に駆除して述るい環境

と健康的なよい郷土をつくりま

るものの始末とネズミのかじ かなどネズミの単の材料にな

り穴などをなさぐ。

に入るうとしている蛟、蜒など|

三、紙くず、ほろくさ、わらく

うらなどの掃除をする。

長い冬を越してまざに繁殖期

動は今年で三年目になります。

二、タ、ミほし、酸の下、天井

| 敷と蝿のいない生活 | 実態運|

影片なする。

権し汚水の流れをよくする。

## 眞実をもとめ 成人者の生活記錄

開拓の村に生きる

一次だっ と物資の大鬼に自給自足の生活

いものがとれるようになった。 作を重ねて、どうやらに吹っし 燃える向学心 らない人間の力。自然と戦い不力 主が担された。生きなければな 杉松雑木林が見られ、焼かれ

の選挙は勿論、望む豫場につく た。家が貧しかったために、私してもらった木の根、どれもこれ くまでランプをつけて学校の復一間に合わない。とうとう人の力 とと言え出来なかった。だが何 る父を揺り起しては一字を既い]の手で起した一時、人から起し 資をしたがる、扱れて休心でい | を借りた。父の起した上、私達 を近んで仕事を反省する。夜通一であっても、母と子ではとても 開拓村、小さな小屋。ランプ である。人数だけは他家の一倍

で、職場と学校を十日町に選ん 代の反対を押し切り、出来るな とかして後学へ通いたいと思い 長けと云ってくれた交の言葉 働かねばな

らない

剱だった父がボックリ死んでし | いんだと、長は真向から反対し

市内初夏の行樂地案内

勢力が要る。翌年は開拓の検査 一句の知信といつでも、かなりの 仕事が増える一方だ。 玄手にか 一夜が続く。風がかもとで中耳炎 ならない。揺りの中に、象では に従ってしまったこともある。 動かればならない。学はねば 

も深い理器がしみこんでいる。 がひかれる 希望の電気

る、この春びを胸に描きつつ、 ると、たるまぬ勢力をもって他

ています。

どん底を生 きる

たちの協力のたまものと感謝し 今日の生活のすべてが、この人 れたとき、温かい眼で見守って

の道を切り預いて来た。これか

しかったこと。行く先がつかえ | くれた民生委員の人、村の人選

杯である。楽しかったこと、苦

過至去り、成人の裏びで胸は一一です。どうしょうかと途方にく一

幼なかった時代は夢のように、くの人の高と思みがあったお蔭

日まで生ぎてこられたのも、多

変響のこの地で、我々は巻を | ると思います。母子七人が、今

智 子

「十年館からの願いがかなったと」まうこともよくあったし、夜蝶 総木林も伐られて、とうとう一た。屋の疲れで、つい眠ってし」 引がれ、道路も切れた。度もの 二十四年に家が建ち、電気が

まった。東京で育ち、大工だっしていた。でも、区抗小が強くなしか。社会から、職場から、解験 ととろが、期末考査の時、病 異をしているから病気が治らなしない。あの時中退していたら、 私が定時制に行くことに、無一何度中退しようと考えたか知れ 今頭はどんな人間になっていた

撒州する。 、この下おいな味下なりにも たとに殺虫剤を暗滅する。タ

皆て春の大掃除

サッパリとした家庭に

一七、手飛鋒、防水用水、その他 期週掲計画をたて日間を殖らん そこで市役所では近日中に称しるいる考えてみた。意味も大き 撒布する。 蚁の発生するところに薬剤を うにする。 又不要の水にまりをなくすよ 「お前に学校へ行け」と唯一言 と信い伝。てみた。すると母は いった。黙って工場へ降り、い

1、大海陰の前にあらかじめ梁一玒、大橋陰 のあとの 縁内外の て清掃消証をもらって入口に貼 |四、天井うら、船屋等にのネズ|いたしますから一斉に実施して かった。 時間の余裕が出来てきたのだ。 くなったから、母にはいくらか

の仕事を手伝い夜は単校へ通。 | 奥の家へ帰る――夜中だ。母は て近くの線屋に動め、休日は家 たいという気持で、工場を退い で時間の会欲がないときなら、 かなどと、悪口もたくさん関わ だった。女のくはに夜気なん 何換えられらう。 て何しに行くんだ、谷晩夜遊び

大、家の形まわりの異などを確 れた。でも苦しみも焦りも清算 ることは、心の慰めであった。 され、新しい気持で翌日働かれ TARI 母さんがP

から先も、四人の子供としっか

母の顔にすっと明るい。これ

新しく出催すために上京したい 一日年の月目が経った或る日、 らない。米年は父の七年思だ。 を広いで見ていてかかなな の腕を振く、父の残した開機地 考える人に

実施済の繁盛は湯託買に届出 | 亡人会に入ったことなども考え | がちになる感情をおさえ、 | 歩 | す。 月末まで広告募集中です。 ると、ほぼえますにはいられた「暗みとどまって考える人になる」趣旨を賛同の上、多数用込下さ「辟細については総務額文養給料 そして、近所の人に誘われて未一というものを知り、とかく始り一などの伝言も併せ掲載いたしま いる。弟妹たちの役にも、亡ちた一当市の奨制を広瀬するもので、一一、広告指載管附金 い。広ぐ教権問題にあれ、社会 入った。また遠くへ出て働いて 出来たので、さら、青年学級へ 昨将定時制を卒業することが より効果的にするため各事業所 官公警、事業所等に広く配布し

一だ。一世さん、自己が多くなっ PTAに行ったかなー」と、誤 たね。随分苦労したからなあり 生活する事で精一杯だったの がにじむ嬉しさだった。今迄は ったと聞いて「ヘエー母さんが

いって、アルバイトを繋い、 近女生を ◆無たくみに きなおるもの ◆ことわると願 というのの ◆はいるからお だますもの のネズミ穴にデキを入れてま 緊係を行っております。 円、畑

押売をするものがたくさんあり。一思いますが、子供の野良遊び 市勢要覧廣告募集中 かけて微くので、意識はないと

市野級党は県内は勿論全国各二一、広告期格、B判五号 版使用の場合は実費加等) |分の||真判子内(写真、色彩片 金貴判四千円、半萬半二千日 金貴判、半長判、三分の一直判 一千吾 二十六日 士百

は大井田一族の本拠だといわれ

私は、工事の体みには家へ帰

も知らず、鍬唇つ手も不器用で

た父は、影響のことなどがとつ

り、単鉄準の世話や畑仕事を夢

なく、終戦も虹らず一日一日の

を決断したものの、当時の貢献 信を敬った。一年を大国離 る位置かたった。対気も新掛も一

れた小言な地で巻り、再び上小

なった はもったもった動かればならな 生活は炭難になるはかりで、私 たものを会が家の中へ進んだが

**時、一時までもページをめ**くる 裕文切った身に鞭打ち、十二

り始めたのだから景後までやり一数空で送ることのできる響びは る年齢であるということと、や されたほんのいっときの自由を | いといった。危険と特別を心配 女が夜迷く一人歩きするではな する称心であるらが、私は平気 休日の前役は、人里離れた山一たことと相談することが出来る というので、進んで全合に出る 一数にも学校へ顔を出すようにな われ、子供のことなど考える時 弟のひてみにも、三女の就職相 ようになってきた。小学一年の のなかった母も、子供が成長し たった一人で家庭と展業に追

ります。 ないもの ねばるもの ◆同情を求めて 作りとんで帰ら **◇**ことわっても 度にろくあ もその生日や歴 推売といって の位子世帯への援助

②子供の遊び機段質の助成。

◎子供学つりの開催。 ◎季節保倉所の助成。 の行路者、行前四人の提復。

大を飼うには、狂大病の発生を

||配玉〇三大

▽良鷄形1日1・三七人(年 ▽出生一旦一・三人を亡○・九

れる方々に 犬を飼育さ

ととと思います。 ける機器があることはで存じの の生活技典世帯の厚生助力。 ②各種野金の協力。 ◎講習会(保証の養成等)の別

北条山地

十六日—二十日

下条平场

士百十七日

丁条山旗

士三百-11十日 | ▽除客教 | 日平岩一、二四四人

⑥食器になったが開が面倒をみ いろ~~の仕事をしています。 金福祉協議会であります。

るところ話でいかない人の提

とき火の用心

の老人福祉について。 ⑥身体障害者福祉について。 @人身売買の防止。

います。 これらを福祉協議会言体でおと OEL法の連絡協調 なったり、団体の計画や行事を 野ネズミの (社会福祉事務所)

ル)を使用して野ネズミの一斉 援助したりして仕事をすゝめて一定ですので、鑑礼及び注射済を 左記の 通り器 薬 (フラトー 毒薬に注意 必ず質能に付いておいて下さ 徹底的に無径観犬を整理する予 十日町保健所では、江月、六月と 数しますから個を下さい。 無感職犬は野犬と見做して処分 方は会議届出るよう願います。 い。なお今年登録されなかった (十日町保健所)

道

绉

土木 工事

城原以此見工事

MOOH

魔戏猶木線改良工 至二〇M

第四 尋線改學事(失效) 軽行線改良工事 1100M

四十二百 吉 記 医生态员会 **浆酸院戳底警害** 四対策協概会 直視整面來市、蘇 録 標 體岩級改臣工事

粱

学校長会職、郡市 | よ十日町市も城越場に入りまし **消代対策協議会** 視照党教育研究館 合文化財閥查打合 道茨克克爵会、終 學家の皆さんには技術と管理に 不順が予想されていますので、 程作も村学心配されています。 た。蘇鸞で消霊が運くれ又天候 やく姿を消じろんあり、いよい 赤寶鴻裕與群事 六周横続線工事 前之代精架替干事 五月ばれの特別に帰留もよう 編集後 記

水學事人礼

六

厨鋏で起される土は人よりも少 | るとと西町はかり、頂上の城址 | 整選出をはじめ、都内を一翼の| 「士」間、ほかに「ア丸、三ア丸」に好適である。 ている。本丸は東西八間、南北一の地で、子供づれのハイキング 中条小学校の動から入って登しの名域である。老松の間から信 大井田城趾 うちに眺めることのできる景迷 **井戸の跡などもあり、郡内屋復** 

ていたのを二百年ばかり前に、「なしている。 勝の名所でもある

したまと石化し、まの中に埋れ 一終点、商島から歩いて約三十分。 本等はむかし坊さんが坐御を 吉田地区の終しあり、バスの 鉢の石仏

あらたかた俗神として有名。

木にかとまれ、節かな別天地を 有照律師が発見したものである しかし一般には子探けの袋頭

\$

や一学生にならにコセモノが 抑能が滲出す。公共事業証明」は許されないことです。

境内は三千余坪、松や杉の大一多いし、たとえぞれが本当のも一るようにして下さい。 社会福祉協議会こは こんな時にはすぐ整数を再

市や町村にあるいろ~~な団 | あらかじめ注意していたゞきた

りする会があります。それが社 なそろって幸福になろうと相談 の不禁をなくし、少しでも皆ん 体の代表者がよりあって、人々 い。 又元はつないでおくように したり、計画したり、実行した 十日町市の社会福祉協議会も して下さい。 実施文名 中条平蜗 十日町山地 1-1000 土石 工工日 士二百一十七日 実施のは日

八日 密意委員協議会

計劃路檢查打合令

会役員会

出るとき寝る…

大台上十百 一市内の鉄道収乗峰を数 マラジオ マ日子に対 われている新聞、ラジオの普及 文化水池のパロメーターとい 一・一戸に一台 一世界少均一部

吾月 三十日 水道・寒入礼 七日 郡市教育委員連合七日 郡市教育委員連合 松扁会 九字母用料介書查

二 子 合 消防団分所長会議

のであっても、抑売をすること

17 -

第二回臨時市議会一充分注意なられるよう切認いた

します。